貸借対照表

令和 4年 2月28日 現在

(単位:円)

	T		(単位:円)
科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
【流動資産】	2, 857, 276, 196	【流動負債】	1, 963, 221, 218
現金・預金	85, 502, 070	買掛金	685, 781, 735
売掛金	257, 205, 448	短期借入金	525, 000, 000
商品	2, 301, 640, 072	一年内返済長期借入金	90, 000, 000
未収入金	13, 831, 180	未払金	307, 789, 968
未収消費税	53, 280, 200	未払費用	155, 989, 836
未収法人税等	32, 488, 600	未払法人税等	4, 337, 800
前払費用	68, 133, 107	契約負債	161, 162, 041
その他	45, 195, 519	資産除去債務	19, 657, 976
【固定資産】	6, 194, 412, 443	その他	13, 501, 862
[有形固定資産]	484, 628, 247	【固定負債】	3, 844, 620, 432
建物	25, 868, 800	長期借入金	3, 365, 000, 000
建物付属設備	433, 612, 242	資産除去債務	429, 195, 344
什器備品	18, 923, 018	長期未払金	50, 425, 088
その他	6, 224, 187	負債合計	5, 807, 841, 650
[無形固定資産]	5, 026, 296, 741	(純資産の部)	
ソフトウェア	69, 277, 965	【株主資本】	3, 243, 846, 989
のれん	4, 955, 484, 322	[資本金]	50, 000, 000
その他	1, 534, 454	[資本剰余金]	3, 572, 000, 000
[投資その他の資産]	683, 487, 455	資本準備金	1, 810, 500, 000
敷金	384, 361, 194	その他資本剰余金	1, 761, 500, 000
保証金	20, 330, 000	[利益剰余金]	\triangle 378, 153, 011
長期前払費用	17, 138, 249	その他利益剰余金	\triangle 378, 153, 011
繰延税金資産	261, 658, 012	繰越利益剰余金	\triangle 378, 153, 011
		(うち当期純損失)	\triangle 378, 153, 011
		純資産合計	3, 243, 846, 989
資産合計	9, 051, 688, 639	負債・純資産合計	9, 051, 688, 639

個別注記表

- 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - 1-1.資産の評価基準及び評価方法
 - (1)棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

- 1-2.固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物、及び平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備は定額法)を採用しております。

- (2)無形固定資産(リース資産を除く) 定額法を採用しております。
- (3)リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

- 1-3. 重要な収益及び費用の計上基準
 - (1) 収益認識に関する会計基準

当社はスポーツ自転車の販売を主な事業とし、これらの商品の販売については商品の引渡時点において顧客が当該商品に対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断していることから、商品の引渡時点で収益を認識しております。商品に関連するサービスで一定の期間にわたり充足される履行義務に関しては、顧客との契約に基づく役務提供期間に応じて収益を認識しております。

また、収益は顧客との契約において約束された対価から返品及び値引き等を控除した金額で測定しております。取引の対価は履行義務を充足してから1年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。

1-4. のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、15年間の定額法により償却しています。